



## 飛翔の年に！

明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお祈りします。

今年「ひつじ年」。「羊」の漢字ができた頃の中国の人々にとって、羊はなくてはならない大切な生き物でした。大切な食糧であるとともに、羊の毛は服になり、皮はゲルという移動用の家の材料になりました。また、幸せを祈るための神様のお供え物にもなりました。さらに、大きくて立派な羊は山之神様そのものとして大切にされました。

羊という漢字は、「おいしい、大きい、立派な、たっぶり、ゆたかな」というとてもよい意味を表すようになりました。羊が入っている漢字にもそれぞれ雄大さや豊かさを示すものがたくさんあります。

その中で「**翔**」をこの3学期の右京中のモットーに掲げたいと考えました。「翔」は羊に羽。

～羽根がたくさんある。 羽を大きく広げて飛ぶ。～

皆さんには大きな夢を持って、未来に羽ばたいてほしい、そう心から願っています。

2015年の右京中学校。「有終の美を飾る。」最後の仕上げの学期となります。

みんなが一日一日を大切に、お互いを大切に、という気持ちを忘れず学校生活を送りましょう。

**右京中全員でこの「翔」の文字の通り、大きく羽ばたきましょう。**



## 新旧生徒会交代



12月24日の終業式で、生徒会執行が退任挨拶を行いました。右京中学校最後の年を盛りあげてくれたメンバーはそれぞれの活動を通しての感想と次の生徒会執行部へ託す思いを述べました。

また、一昨日の始業式では新生徒会執行部が『こんな右京中にする』、『自分はこんな気持ちで活動する』ということをそれぞれ一文字に表し、決意を述べました。今度の生徒会執行部も佐藤会長を中心に心と力を合わせて、活躍してくれると期待しています。

## 今月の目標は「礼を正す」です

「あいさつ」「返事と言葉遣い」「身だしなみ」・・・この3つをポイントに礼を正していきましょう。

誰に対しても自分が知っている最高の言葉と態度で最高の礼を尽くすことができると素晴らしいと思います。朝の挨拶は人より先に、誰に会っても、相手が聞こえる大きな声で、相手が気持ちよくなる挨拶をしましょう 「おはようございます！」

そして、呼ばれたら「ハイ！」 返事をすれば人間関係がよくなり、返事をしなければ人間関係が悪くなります。返事をするとは、自分から素直な気持ちになるということ。受け入れる準備ができていくということです。そういう素直な人が伸びると思います。

身だしなみについては、家では許される服装や髪型も、時と場によっては許されないこともあります。服装や髪型などは自分さえよければいいのではなく、その場にふさわしくなければいけないのです。学校という場にふさわしい服装が今の制服です。右京中には廊下や階段にたくさんの大きな鏡があります。鏡に映った自分の姿を見て、いつも身だしなみと心を整えましょう。



お知らせ 前号で人権作文の入賞者を山上鈴さんとしていましたが、正しくは「1年山上琴さん」でした。訂正してお詫び申し上げます。